

令和5年(2023年)2月10日

地域活性化活動助成事業活動概要

山口市立大内中学校
校長 田原 暢也

1 はじめに

昨年度は、「保護者・地域と連携した学校環境整備」をテーマに掲げ、地域活性化活動助成事業に申請し、地域協育ネットやPTAと連携を図りながら取組を進めてきた。具体的には、本校の東側にある竹林の伐採や年数回の草刈り作業、年間を通じた学級プランターの設置など、学校環境の整備に力を注いできた。

今年度は、これまでの取組に加え、校舎内の環境整備にも目を向け、「地域と共に創る、潤いのある学校環境整備」をテーマに掲げて取組を進めてきた。具体的には、「花の日」を新たに設け、地域や保護者の方を講師に、教室や廊下に花を飾り、潤いのある学校環境づくりに取り組んだ。

2 活動の概要

(1)「花の日」の取組

今年度の新たな取組として、保護者や地域の方を講師に迎え、生徒と共に取り組む「花の日」を設定した。昨年度は主に外回りの環境整備に力を入れてきたが、今年度は、校舎内に花を生けることにより、生徒の心が豊かになることを目指して取り組んだ。年度当初から準備を進め、第1回目を6月に開催したが、その話を聞いた地域の洋蘭会社から、立派な胡蝶蘭の切り花を寄贈いただき、大変立派なフラワーアレンジメントになった。



総合文化部の生徒共にフラワー
アレンジメントに挑戦!

< 7月の作品 >



作品は教室や廊下に展示
～心が和む環境に～



< 12月には保護者を対象にした「花の日」 >



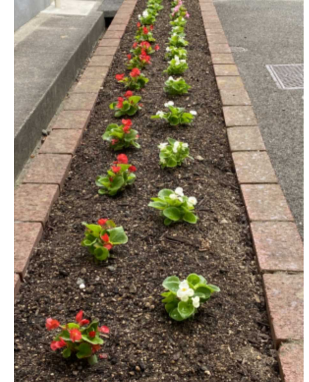
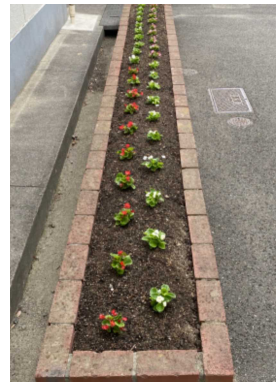
学校運営協議会委員の方を講師に、保護者 cafe とのコラボ企画で開催

(2) 花壇の整備

① 夏用花壇

本校にある貴重な花壇に、ベゴニアを移植した。

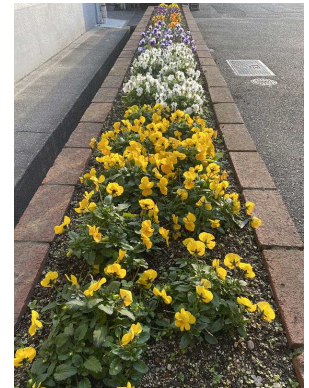
夏の暑い日も環境委員会の生徒が水遣りを丁寧に行い、大変見応えのある花壇になった。



② 春用花壇

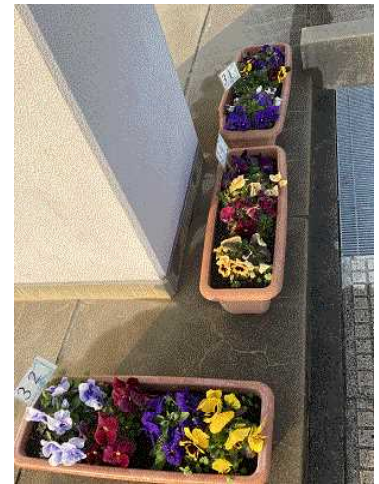
11月に入り、春用花壇にビオラの苗を移植した。

色とりどりのビオラがたくさんつけ、鮮やかな花壇になっている。花壇は、全校生徒がよく通る場所にある。



③ 学級プランター

学級花壇のスペースが全くないため、本校では各学級ごとに生徒昇降口等にプランターを設置している。少し寂しい気もするが、各学級の環境委員会の生徒が中心となって、苗植えから水遣りまで責任をもって行っている。



(3) 校舎内外の環境整備

6月25日(土)には、地域協育ネット及び青少年育成協議会が中心となったボランティア清掃活動を、また、8月21日(日)には、PTAと有志生徒の環境整備作業を実施した。6月の作業では、広大なのり面の草刈りを中心に行ったが、草刈り機10数台での作業で、午前中で完了することができた。また、8月の作業では、草刈りに加え、グラウンドの側溝にたまった土砂の撤去や室内清掃を行い、2学期に気持ちよく生徒を迎える準備が整った。



広大な敷地の草刈り作業を、保護者や地域の協力を得て実施



8月の作業では、PTAや地域の方に加え、生徒有志が大活躍！

3 終わりに

今年度は室内環境の整備に新たに取り組んだ。保護者や地域の方に講師を務めていただき、PTAの活動に位置づけたことで、保護者の参画もできた。年数回の開催ではあったが、初年度としては順調な滑り出しであった。今後とも、生徒の心が豊かになる学校環境の整備・充実に取り組んでいきたい。